

調子はいかが？



地方独立行政法人

くらて病院

☎ 0949-42-1231

休診日：土曜日、日曜日、祝日
12月29日～1月3日

どんな時に救急車を呼ぶ？

はじめに

「この症状はすぐ病院にいった方がいいの？」「救急車を呼んだ方がいいの？」体調が悪くなったとき、このように迷うことがあると思います。

救急車は、一刻を争う重症の方をいち早く病院へ運ぶための重要な資源です。しかし、命に関わる状況で我慢してしまうのも危険です。

今回は、ためらわずに救急車を呼んでほしい「緊急サイン」と緊急受診が必要な症状をお伝えします。

救急車を呼ぶか迷うとき

心臓や脳の病気など、早期に治療が必要な可能性があります。また、高齢の方の場合、普段と様子が違うということも大切なサインです。食事がとれない、急にぐったりしている、いつもより会話が少ないなどの変化がある場合は、無理をせず医療機関に相談してください。

一方で、軽い風邪症状や軽いけがなどが、緊急性が低い場合には、夜間や休日の救急外来ではなく、翌日の通常診療での受診が望ま

すぐに呼んでほしい危険なサイン



「急に具合が悪くなったけれど、救急車を呼ぶほどかな……」と迷うことがあると思いますが、「すぐに救急車を呼ぶ」または「救急受診をする」ことを考える症状として、次のようなものがあります。

- 胸の強い痛みや圧迫感がある
- 急に片方の手足がうごかしくなくなった、しびれた
- 言葉が出にくい、ろれつがまわらない
- 突然の激しい頭痛
- 呼吸が苦しい、息ができない
- 意識がもうろうとしている、呼びかけに反応しにくい
- けいれんが続いている

いこともあります。救急医療は命に関わる患者さんのための大切な医療体制です。

「救急車を呼ぶべきか」「すぐ受診すべきか」迷ったときは救急医療電話相談（#7119）などを利用する方法もあります。また、かかりつけ医と連絡が取れるようなら相談するのもよいかもしれません。

日頃から「どんな症状が危険なサインか」を知っておくことが、いざというときの安心につながります。気になる症状があるときは、無理をせず早めに相談することをおすすめします。

救急車を呼ぶときに備えて

救急受診の場合、マイナンバーカード、資格確認書や診察券、お薬手帳、お金などの準備が必要です。またかかりつけの病院名や今までにかかった病気などがわかるメモを準備しておくこと、診療をスムーズに行うことができます。とっさの時にも対応できるように、ご家族と一緒に準備しておきましょう。

救急車の適正利用や緊急時の対応を知っておくことは、ご自身やご家族の命を守る、また、地域医療を守ることにつながります。

アドバイザー



井上実佳 (いのうえ みか)

平成2年九州厚生年金病院付属看護専門学校卒業後、九州厚生年金病院勤務。平成15年から鞍手町立病院（現地方独立行政法人くらて病院）勤務、現在看護部長。

病院へ行く？
救急車を呼ぶ？
その119番通報 本当に必要？
☎ 救急医療相談窓口 ☎
#7119
緊急の場合は **119** に電話してください